

**「いまさら訊けない！透析患者薬剤の考えかた，使いかたQ&A」<1版1刷>正誤表
(2015年8月現在)**

このたびは「いまさら訊けない！透析患者薬剤の考えかた，使いかたQ&A」<1版1刷>をご購入いただきまして誠にありがとうございます。

本書に以下の誤りがございましたので，ここに訂正させていただきますとともに深くお詫び申し上げます。

49頁 表1 腎機能低下時のアミノグリコシド製剤投与量 表中文献番号

(誤)

表1 ■腎機能低下時のアミノグリコシド製剤投与量 (MDD: 1日複数回投与時)

一般名 (略語)	商品名	推定 Ccr (mL/min)			血液透析 (HD)	腹膜透析 (PD) (1日に消失する量を追加)
		>50~90	10~50	<10		
アミカシン硫酸塩 (AMK)	アミカシン硫酸塩®/アミカマイシン®	7.5 mg/kg 24h 毎	7.5 mg/kg Ccr 30~50 24h 毎 Ccr 10~30 48h 毎	7.5 mg/kg 72h 毎	7.5 mg/kg 透析後	透析液 1Lにつき 15~20 mg 消失
ストレプトマイシン (SM)	硫酸ストレプトマイシン®	15 mg/kg 24h 毎	15 mg/kg 24~72h 毎	15 mg/kg 72~96h 毎	7.5 mg/kg 透析後	透析液 1Lにつき 20~40 mg 消失
ゲンタマイシン硫酸塩 (GM) トブラマイシン (TOB)	ゲンタシン® トブラシン®	5~7 mg/kg 24h 毎 または 1.7~2.3 mg/kg 8h 毎	1.7 mg/kg 12~48h 毎	1.7 mg/kg 48~72h 毎	3 mg/kg 透析後	透析液 1Lにつき 3~4 mg 消失
アルベカシン硫酸塩 (ABK)	ハベカシン®	4 mg/kg 24~36h 毎 ⁵⁾	4 mg/kg 36~48h 毎 ⁵⁾	初回 4 mg/kg, 2 回目以降 3 mg/kg 48h 毎 ⁵⁾	初回 4 mg/kg, 2 回目以降 3 mg/kg 透析後 ⁵⁾	

(文献番号の記載がなければ，サンフォード感染症治療ガイド 2014²⁾ より編集)
(日本腎臓学会，CKD 診療ガイド 2012，東京：東京医学社；2012)⁸⁾

(正)

表1 ■腎機能低下時のアミノグリコシド製剤投与量 (MDD: 1日複数回投与時)

一般名 (略語)	商品名	推定 Ccr (mL/min)			血液透析 (HD)	腹膜透析 (PD) (1日に消失する量を追加)
		>50~90	10~50	<10		
アミカシン硫酸塩 (AMK)	アミカシン硫酸塩®/アミカマイシン®	7.5 mg/kg 24h 毎	7.5 mg/kg Ccr 30~50 24h 毎 Ccr 10~30 48h 毎	7.5 mg/kg 72h 毎	7.5 mg/kg 透析後	透析液 1Lにつき 15~20 mg 消失
ストレプトマイシン (SM)	硫酸ストレプトマイシン®	15 mg/kg 24h 毎	15 mg/kg 24~72h 毎	15 mg/kg 72~96h 毎	7.5 mg/kg 透析後	透析液 1Lにつき 20~40 mg 消失
ゲンタマイシン硫酸塩 (GM) トブラマイシン (TOB)	ゲンタシン® トブラシン®	5~7 mg/kg 24h 毎 または 1.7~2.3 mg/kg 8h 毎	1.7 mg/kg 12~48h 毎	1.7 mg/kg 48~72h 毎	3 mg/kg 透析後	透析液 1Lにつき 3~4 mg 消失
アルベカシン硫酸塩 (ABK)	ハベカシン®	4 mg/kg 24~36h 毎 ⁴⁾	4 mg/kg 36~48h 毎 ⁴⁾	初回 4 mg/kg, 2 回目以降 3 mg/kg 48h 毎 ⁴⁾	初回 4 mg/kg, 2 回目以降 3 mg/kg 透析後 ⁴⁾	

(文献番号の記載がなければ，サンフォード感染症治療ガイド 2014²⁾ より編集)
(日本腎臓学会，CKD 診療ガイド 2012，東京：東京医学社；2012)⁸⁾

(誤)

表3 ■アミノグリコシド製剤の目標TDM

一般名 (略語)	商品名	P: ピーク値 (Cpeak)	T: トラフ値 (μg/mL)
アミカシン硫酸塩 (AMK) カナマイシン硫酸塩 (KM) ストレプトマイシン (SM)	アミカシン硫酸塩® /アミカマイシン® カナマイシン®/硫酸 カナマイシン® 硫酸ストレプトマイ シン®	MDD P: 15~30 μg/mL	T: 5~10 μg/mL
		OD P: 56 ~ 64 μg/mL	T: <1 μg/mL
ゲンタマイシン硫酸塩 (GM) トブラマイシン (TOB)	ゲンタシン® トブラシン®	MDD P: 4~10 μg/mL	T: 1~2 μg/mL
		OD P: 16~24 μg/mL	T: <1 μg/mL
イセパマイシン硫酸塩 (ISP)	イセパシン®/エクス サシン®	P: 20~40 μg/mL ⁸⁾	T: 5 μg/mL ⁸⁾
アルベカシン硫酸塩 (ABK)	ハベカシン®	P: 9~12 μg/mL ⁸⁾	T: 2 μg/mL ⁸⁾

MDD:1 日複数回投与方法, OD:1 日 1 回投与方法
(文献番号の記載がなければサンフォード感染症治療ガイド 2014²⁾ より引用)
(厚生労働省, 重篤副作用疾患別対応マニュアル, 急性腎不全, 平成 19 年 6 月)⁹⁾

(正)

表3 ■アミノグリコシド製剤の目標TDM

一般名 (略語)	商品名	P: ピーク値 (Cpeak)	T: トラフ値 (μg/mL)
アミカシン硫酸塩 (AMK) カナマイシン硫酸塩 (KM) ストレプトマイシン (SM)	アミカシン硫酸塩® /アミカマイシン® カナマイシン®/硫酸 カナマイシン® 硫酸ストレプトマイ シン®	MDD P: 15~30 μg/mL	T: 5~10 μg/mL
		OD P: 56 ~ 64 μg/mL	T: <1 μg/mL
ゲンタマイシン硫酸塩 (GM) トブラマイシン (TOB)	ゲンタシン® トブラシン®	MDD P: 4~10 μg/mL	T: 1~2 μg/mL
		OD P: 16~24 μg/mL	T: <1 μg/mL
イセパマイシン硫酸塩 (ISP)	イセパシン®/エクス サシン®	P: 20~40 μg/mL ⁹⁾	T: 5 μg/mL ⁹⁾
アルベカシン硫酸塩 (ABK)	ハベカシン®	P: 9~12 μg/mL ⁹⁾	T: 2 μg/mL ⁹⁾

MDD:1 日複数回投与方法, OD:1 日 1 回投与方法
(文献番号の記載がなければサンフォード感染症治療ガイド 2014²⁾ より引用)
(厚生労働省, 重篤副作用疾患別対応マニュアル, 急性腎不全, 平成 19 年 6 月)⁹⁾